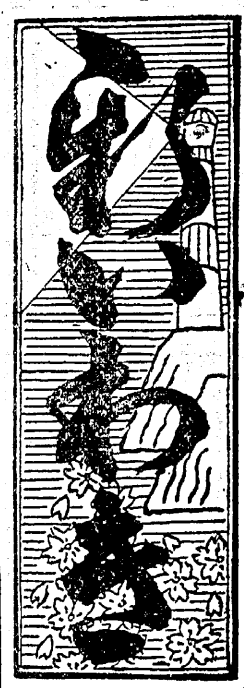
（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　昭和十年八月十八日〔日刊〕　新いわき　〔日曜日〕第一千五百四十八號　（一）

八月十七日　夕刊



日但日曜祭日要日休刊
一ヶ月二十五錢　郵稅十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢　場所指定　貳拾錢增
發行兼編輯印刷人　平谷政吉
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社

平町の地下採堀に
亡者に摑ませ様
棚牡丹式の御説法
握つた氣で手を開いて見たら空であつた様な賛成論

平町地下の石炭採堀反對で町民連署の陳情書を提出する各區長の活動及び代表者の仙台鑛山監督局出頭は適々舊盆に際會した爲め豫定を繰延べられてゐたが愈よ近く各區から集まつた數十册の連署合綴を携へて代表者が出仙することになつた折柄全町の聲に對し心境の變化と稱して採堀賛成を唱ひる野崎滿藏氏の採堀體讃印刷物が町内に配られたが一般の所信は最早くつがへる所でなく多數の識者から左記の如き笑ひを買つてゐる

採堀賛成に印刷物を配られたのは其の内容の點に於て野崎式の手とでも云ふものでせう同君の熱には私共にも學びたいものがある、然し彼んな印刷物を出した所で何んにもなるまい、平驛の設置だとか郡農校がどうとか過去に於てのものを掲げて平町地下採堀問題にどうなるのです、お互に反省して深く考へ様と云ふことには同意だが其れを採堀賛成説の材料にするのは全く笑止しくなる、先進炭鑛地の宇部市や大牟田や後藤寺直方その他の發展を並べて炭鑛の爲めに立派な市役所が建ち公會堂も病院も築港も出來たと云ふ其れを野崎君のお話通りだとして平町當面の問題である地下卅萬坪足らずの採堀可否關係に何所が當てはまると云ふのか、卅萬坪の採堀を承諾すれば平町にも築港が出來るとは云はれまい、市役所も公會堂も病院も磐炭が造つて呉れる同一の好條件が何所にもあるまい、其れに反して採堀による地上の障害は必ず來るものと思はねばならぬ其の補償を何人が間違なしに引受けてくれるのか、棚から牡丹餅と云つた様なものをくど〳〵並べて迷はされた者が摑んだ氣で手を開いて見たら空であつたと云ふのが野崎君今回の賛成論の印刷物だ、してまた何々博士が斯様な所説を述べてゐると賛成に都合のよい理由を斷定的かの如くに掲げて尾句に由であると逃げを張るなど巧みなものだ、更にまた石城から炭鑛を失つた時の事を考へて見たいなど〳〵鹿爪らしい事を云つてゐるが平町市街形成の重要區である地下卅萬坪の採堀を承諾しなければ磐炭が消えてなくなると唱ひる様な言ひ廻しは余りにお爲ごかしな沙汰である、私共を何所まで嘲弄する氣か知らないがもう其の手に乘せられる様なものは一人もあるまいよ

昨年來紛爭した
戸田堰圓滿解決
縣の設計通りに決まる

石城郡仁井田川の改修による大浦村戸田堰の架設換へは昨年來瀧渓關係地の同村上下に於て爭ひを續け堰の下流では縣の設計に係る上部移轉の一ケ所設置に同意せるも從來獨占し來つた瀧渓堰に下流部落のそれを加へることは他日水爭ひを起す因であると反對し地元有志の調停にも纏り兼ねてゐたところ此の程縣土木課から遠藤技師出張同村長木村清治氏及び縣議萩原義雄氏等の現地仲裁で河川の維持上到底二個所の堰を設置し難き說明を諒解され舊堰二つの中間位置に築設することの同意を得て反對部落側の承諾書提出により漸く圓滿に解決されることになつた

搾油所設置

石城郡鄕村の大倉字台の農事賃行組合では組合生産の菜種處分に有利な策を取るべく搾油所を建設中であつたが此の程竣功制規の補助を受けた

青年團の講演

石城郡神谷村の青年團主催農事講演會は明十八日午後小學校に開催吉成郡駐在技手出張の由だが同郡好間村青年團でも同日午後小學校に農事講演會を開催されるので柴田郡農技手出張の筈

昨夜來の雨で
縣道破損
二ケ所交通杜絶

平地方は數日來の降雨綾きに十六日夜から十七日朝にかけて相當の降りであつたがそのため縣道湯本…石川線に於ける入遠野村皿貝地内と三株勿來線の田人村南大平地内の二ケ所に何れも約四十坪の崖崩れありて車馬の交通を杜絶し地元青年團の出動で取拂ひに昼し十七日午後までに車馬の交通に支障なきを得た

平聯合書道の
雄筆展覽

今十七日から三日間第二校にて

平町聯合書道會では創立早々の第一回の催に今十七日から十九日まで三日間第二小學校内に會員の作品展を開き一般及び少年の二部に分けて集め出品を參觀に供し書海社主幹東方書道會の松本芳翠氏を招ぎ同氏の審査で

本縣知事賞一名　町聯合書道會頭賞二名　本縣東部聯合書道會頭賞二名

の外天賞一、地賞二、人賞三の優等に賞與し其の他若干名に褒賞を贈る筈であるが參觀時は午前八時から正午まで〳〵あると

鮮人土工の詐欺

石城郡江名町の永崎居住土工鮮人卜順九(三四)は昨十六日午後六時頃小名濱町の竹町酒店大野はる方で飲酒泥酔の結果勘定のことから暴行を働き平署に檢擧取調べの結果詐欺三件の余罪を自白した

酌婦の前借詐欺

石城郡内鄕村宮の飲食店下遠野いつ方へ前借百十七圓で酌婦になつた茨城縣磯原町字上合田鈴木みつの娘ふよ(二〇)は昨年九月住み込み後本年二月十五日無斷家出歸宅したので抱主から酌婦が嫌なら女給になつてもよいから戻れと手紙に添えて送つた十圓の旅費をとつたまゝ依然主家に歸ぬため平署に前借詐欺で告訴さる

色川勝三郎氏
平町色川木材會社々長色川勝三郎氏は昨十六日午後四時半頃工場見廻り中誤つて製材機に捲込まれ不慮の死に遭つたが同氏は茨城縣取手町出身一店員から今日の成功を得たる立志傳中の人で行年四十九才その死を惜まれてゐる

松井博士述
「一票汚れて國汚る」(六)
中央報德會

大分縣は熊本縣と併んで我國に於ては最も選擧の弊風の盛んな所と云はれ、政爭王國の名稱すら附せられた程であつた、そこで昭和五年三月二十九日東京に於ける大分縣人會は春季總會を開いたが其の席上で熱心にこれが匡正につき審議した結果、田口大分縣知事に建議書を提出すべく決議し、選擧肅正に關する愛鄕の誠意を披瀝したものであつたが當時は政黨内閣であつたので期未だ熟さなかつたが昭和七年齋藤内閣が出現した時知事も大にこれに力を入れ昭和七年十月大分縣に於て第一回の選擧懇談會を開催することに成功した、此の懇談會には政黨の代表者、在京縣人會の幹部、縣下の實業家、教育家その他各方面の代表者等出席し、熱心なる意見の發表があつた爲め、茲に選擧肅正委員會なるものの設立を見るに至つた、又更に市町村單位の委員會を出來、爲めに昭和八年の市町村會議員の選擧も從來の異なり、頗る好成績を上げ得たものであつた、大野郡に於ける縣會議員の補缺選擧の場合も未曾有の好成績を示し、斯て多年の陋弊であつた、此の事例を見ても選擧肅正なる一語がもたらす功德の廣大無邊なることが論證し得よう、

爲もなくなり、候補者は人物本位となり、殊に目立つのは政黨を背景とせざる中立有力者が選出せられ、選擧費用が大に減少したことである、從つてかくて選ばれたる議員により組織された町村會に於ては町村自治に對し政黨的見地に立つ論議策動影をひそめ町村本位に自治政が顧念せられ著しく協讃的態度を示す傾向を呈し來つた、この事例を見ても選擧肅正なる一語がもたらす功德の廣大無邊なることが論證し得よう、

當 識 講 座

オーブン、エンド、モーゲージは開放抵當と云つた様な全擔保の意味だ、オーブン、クレヂットはオーブン、アツカウントに同じく輸出貿易に於ける一條件で信用掛資の如きものには相當の紙數に渉るので後日に讓ります、

◇産業及農業方面、滿州の大部分九割位迄は農業、其の大部分は高粱です、其の他豆、亞片、綿、粟等が主なる產物で一戸の耕作面積二十天地（一天地は内地の一反五畝位に當るのですが所により面積計算が違ひます）亞片耕作には種々面白い事があるのですがこれも後日にします、

平青年團幹部へ
「滿州私信」(1)
吉田松雄生

吉田氏は平青年團幹部で同町役場吏員たりし人で滿昨秋州國經理官となり目下朝陽縣公署に奉職してゐます

前略滿州の大体を左に列記致します、

◇教育、學校は普通小學、高等小學、完全小學校、初等中學、高等中學校と分れてゐます、大學は全滿に一、二校だけです、普通小學は内地の尋三程度、高等小學は尋卒位です、完全小學は高等卒位迄の制度があり初等中學、高等中學を卒業すれば專門學校二年位の程度であります、學校は村立、區立、縣立の外に私立もあります、各縣共に小學校は三百位、一校の教員が四名から十二名位です、教員の給料は月三、四十圓位からあります、教育の方法は日本とは全然異つて居ります、お知らせする

父勝三郎儀本日午後四時三十分死去致候間此段謹告仕候
追て葬儀は色川木材株式會社々葬を以十九日午後一時自宅出棺九品寺に於て告別式相營可申候
昭和十年八月十六日
男　色川一威
親戚總代　色川光梅
金澤慶太郎
友人總代　櫛田榮治
端山正男
諸橋松國

當會社取締役社長色川勝三郎殿本日午後四時三十分逝去せられ候間此段謹告仕候
追て葬儀は來る十九日午後一時社葬を以て執行可仕候
昭和十年八月十六日
平町　色川木材株式會社

産業方面

水田裏作 小麥六石の實收

埼玉の青年篤農家

小麥の栽培は近年本縣下でも非常な躍進で各地に多收獲を競はれてゐるが埼玉縣北葛飾郡櫻井村の小麥指導地經營者である岡本隆美君(三六)は十年來水田裏作の小麥栽培を鋭意研究の結果反當り六石の多收獲を上げて各方面から激賞されてゐる、同君は大正十四年同縣立杉戸農學校の出身で各種の農産物品評會、共進會などの受賞賞に百回餘に及び昭和八年の二月には母校の推薦によつて農學校長協會その他からも表彰されてゐる篤農青年であるが右經營の概要を上ぐれば左記の如くである、

栽培の品種は埼玉小麥二十七號で耕地面積は二反五畝歩、土質壌土、整地の方法は稻の刈取後直ちに牛耕する耕土は五寸、播種期は十月二十五日で種子量は反當二升五合、種子は鹽水撰、麥奴病豫防濟、畦巾は二尺四寸とし播巾一尺、中空二寸溝二條播、中耕除草を三回行ひ、中入の踏つけは六回肥料は基肥に石灰二十貫(牛耕の際に施肥する)堆肥五百貫、配合一叺半、追肥五百貫、過隣酸石灰七貫五百匁、草木灰三十貫、病虫害の驅除は赤澁病豫防のために石灰硫黄合劑を五月十日の前後及び同二十日前後の二回撒布を行ひ以上をもつて反當六石の實收を確實にあげてゐると、(終)

ガソリン モビール油 日本石油株式會社 特約販賣

油問屋 關内油店

平磐城 電話長16

支店 郡山市驛前通 電話長三二八

支店 茨城縣關本驛前 電話長平潟七三

油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

◇一般印刷物も御引受致します 新いわき新聞社印刷部

耳鼻咽喉科專門 醫學士 鈴木正英 平町田町(電話五八番)藤田女學校前 入院應需 鈴木醫院

(磐城共濟病院) 福島縣平町電六四一

內科 院長 醫學博士 石山謙郎 (電話六四一番)
小兒科 部長岩手醫學士 佐藤尚輔
産婦人科 副院長 醫學博士 五十嵐雄二 (電話三七〇番)
外科耳鼻咽喉科 部長 醫學士 大町久藏
皮膚泌尿器病科花柳病科 部長 醫學士 前澤正 (電話二七二番)
X線物療科 醫學博士 石山謙郎
技術員 石山彪
藥局 藥劑師 吉本孝平
事務長 鈴木實雄
(毎日午前八時より午後十時迄診療)
◉…病室完備…入院隨意…◉

お醤油は……ヤマフル

醤油 味噌 たひら正宗 鰹節 食料品

鹽屋 山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎 電話 營業部一〇番 本店二七番

清爽簡易なサンマードレス ……婦人用とお子さん用…… 特價品豊富陳列

に ヤルツ 平四 電一四〇

最新流行の『流線型』 お上品な日和下駄、皮製の草履 お履物は{品が豊富で 値段の安い} 會津桐 自專製門 小松履物店 平警察署通り(電話六七三)

農村の更生振興に 天然加里肥

最も適應する作物! 蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類

◎茄果類ではトマト茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます

天然加里肥は酸性でないから

◎如何に施用しても土壌を惡變する虞は絶對にありません

一俵 廿五錢 (大量取引は特に割引致します)

製造販賣 平町鎌田 金成國雅 電話六八八番

"貨物自動車(トラック)"の御用命に應じます

しづかに	食事の出來	る	正しい食堂	正しい喫茶	正しい酒場

平田町 レストラン サロン 電三五二

スペインG・H・N元詰 ゴルフポートワイン 甘味葡萄酒 1・10

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

入院應需 明雲堂眼科醫院 平驛前 電六六九番 ●自炊の便あり●

マグネトロン

百萬の富より健康 此新療法で病弱を御試しなさい

『治療代』…は當分一回三十錢として居りますが家庭の事情により割引も施療も致します

噓か實か百聞一見御試し下さい

治療所 日中は 城山樂園(電話一〇九) 日沒後は一丁目自宅(電話四七〇)

醫療士 飯田近治

雨露に晒す程強くなる煙突

煙突は 朝日 石綿セメント製 朝日煙突

絶對に はぜない やけない くさらない

金屋商店

鼻の諸病に 快鼻湯 有効保證

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に內服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの禮狀が各地から參つて居ります

効能 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症 頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨灣曲症、並に中耳炎に神効の賞讃を受く

(快鼻湯)製劑販賣元 水野藥局 磐城平町一丁目[電話六九九番] 振替口座仙台[八八七六番]